

記載例

新産業創出等推進事業に関する実施状況報告書

令和〇年〇月〇日

福島県知事 内堀雅雄 様

法人の名称及び代表者の氏名又は個人事業者の氏名を記載すること

株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 印
(△△ △△)

令和〇年〇月〇日付け、福島県知事の認定を受けた標記事業について、令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで（認定を受けた日の属する事業年度から起算して第〇事業年度）の実施状況を下記のとおり報告します。

記

1 事業の内容

(1) 計画記載の事業

これまでの〇〇という課題に対応するため、〇〇を活用した〇〇の機能を有する新たなドローンの研究・開発事業に取り組む。それにより、既存の事業とは異なる〇〇により、〇〇という効果が見込まれる。

(2) 上記事業の実施状況

当初の計画どおり事業は進行しており、〇〇の機能を有する新たなドローンの製造に向けて、今年度は〇〇の研究・開発を進めるとともに、製品化に向けた試作機の製造及び実証研究を行った。

(3) 前回報告後に、新たに実施することとなった事業

昨年度初めまでは、〇〇という状況であったのに対し、昨年8月の〇〇開発・導入以降、対象物感知のセンシング機能が向上し、上空からの対象物認知の確度が〇%向上という成果が見られた。

2 設備投資、雇用及び開発研究の実績

(1) 設備投資

○ 報告対象事業年度内の設備投資実績額 〇〇〇〇千円

○ 内訳（別紙1及び2）

○ 各年度の設備投資実績額（千円）

別紙1及び2の合計と一致

記載例

年度	令和3年度	令和4年度
投資額	〇〇〇〇	〇〇〇〇

新産業創出等推進事業に従事する全ての被災者等及び専門人材（新規雇用者、既雇用者の別は問わない）であって、従業員の総数ではないことに注意すること

(2) 被災者等※1又は専門人材※2の雇用

報告対象事業年度内の雇用実績

報告対象年度内に雇用した新産業創出等推進事業に従事する全ての被災者等及び専門人材を延べ何人雇用したかの実績を記載すること

延べ雇用者数〇〇人

市区域内に居住又は福島国際研究産業都市域内の事業所に雇用する専門的知識及び技能を必要とする業務に新たに従事する方（※1

○ 内訳

【被災者等】 延べ〇〇人

新産業創出等推進事業に従事する対象者（それぞれ被災者等、専門人材）の実績を記載すること

事業所所在地	
福島県〇〇郡〇〇町■■■1-2-3	〇〇人
	人

従業員の総数ではないことに注意すること

【専門人材】 延べ〇〇人

事業所所在地	雇用者数
福島県〇〇郡〇〇町■■■1-2-3	〇〇人
	人

○ 各年度の雇用実績（人）

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
雇用実績計	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
被災者等	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
専門人材	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

(3) 開発研究の用に供する減価償却資産の取得等

○ 報告対象事業年度内の実績額 〇〇〇千円

別紙3の合計と一致

○ 内訳（別紙3）

○ 各年度の実績額（千円）

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
投資額	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

記載例

3 課税の特例の適用状況

(1) 投資（千円）

	年度	年度	年度	年度	年度	年度
特別償却額						
税額控除額						

(2) 雇用（千円）

	年度	年度	年度	年度	年度	年度
税額控除額						

(3) 地方税の課税免除額（千円）

	年度	年度	年度	年度	年度	年度
不動産取得税						
個人事業税						
法人事業税						
固定資産税						

4 その他報告事項

申請事業の進展により、新工場の設置を計画している。今後、設置場所、時期等の詳細が決定したら、変更申請を行う予定。

報告書記載事項以外に、県に対し報告する事項があれば記載すること

設備投資実績の内訳（機械及び装置、建物及びその附属設備並び構築物）

番号	建 物		機械及び装置、建物の附属設備並びに構築物				所 要 資 金 額 合 計 (千円)	設置地	供用開始 年 月 日	用 途	事業内容	備 考
	規 模 (延床面積 (㎡))	所 要 資 金 額 (千円)	内 容			所 要 資 金 額 (千円)						
			名 称	数 量	単 価 (千円)							
1	●●●● ●●	○○○○					○○○○	福島県○○郡○○町■■■1-2-3	R3.12.1	ドローンの研究・開発の拠点施設として活用	○○機能を備えたドローンの研究・開発	
2			マシニングセンタ	1	○○○○	○○○○	○○○○	福島県○○郡○○町■■■1-2-3	R3.12.1	ドローンの○○部品の切削、加工に使用	○○機能を備えたドローンの研究・開発	
3			3Dプリンタ	1	○○○○	○○○○	○○○○	福島県○○郡○○町■■■1-2-3	R3.12.1	ドローンの試作機部品の製造に使用	○○機能を備えたドローンの研究・開発	
4												
5												
6												
7												
所 要 資 金 額 合 計		○○○○				○○○○	○○○○					

※ 報告対象事業年度の設備投資実績を全て記載すること。

設備投資実績の内訳（器具及び備品）

番号	内 容				使用場所	供用開始 年 月 日	用 途	事業内容	備 考
	名称	数量	単価 (千円)	所 要 資金額 (千円)					
1	ドローン	2	〇〇〇	〇〇〇	福島県〇〇郡 〇〇町■ 1-2-3	R3.12.1	開発したプログラムの実証に使用	〇〇機能を備えたドローンの実証実験	
2									
3									
4									
5									
6									
7									
所 要 資金額 合 計				〇〇〇					

※ 報告対象事業年度の設備投資実績を全て記載すること。

開発研究の用に供する減価償却資産の取得等実績の内訳

番号	内 容				使用場所	供用開始 年 月 日	用 途	事業内容	備 考
	名称	数量	単価 (千円)	所 要 資金額 (千円)					
1	〇〇開発用ソフトウェア	1	〇〇〇	〇〇〇	福島県〇〇郡 〇〇町■ 1-2-3	R3.12.1	制御システムの研究開発	〇〇機能を備えたドローンの研究・開発	
2									
3									
4									
5									
6									
7									
所 要 資金額 合 計				〇〇〇					

※ 報告対象事業年度の設備投資実績を全て記載すること。